

# 小豆島における 地域活性化に関する 高校生の意向

報告者 食農教育研究室

古家大夢・緑川愛翔



# 1. 研究目的

---

# 研究目的

---

- 小豆島における地域活性化の課題解決に向けて、高校生の意向を把握する。  
特に、地域教育や活動に対する興味と不安要因を明らかにし、将来的な政策提言の基盤とする。

## 2.方法・概要

---

# 方法・概要

---

対象:小豆島中央高等学校の学生224名

調査手法:Google form及び紙媒体によるアンケート調査

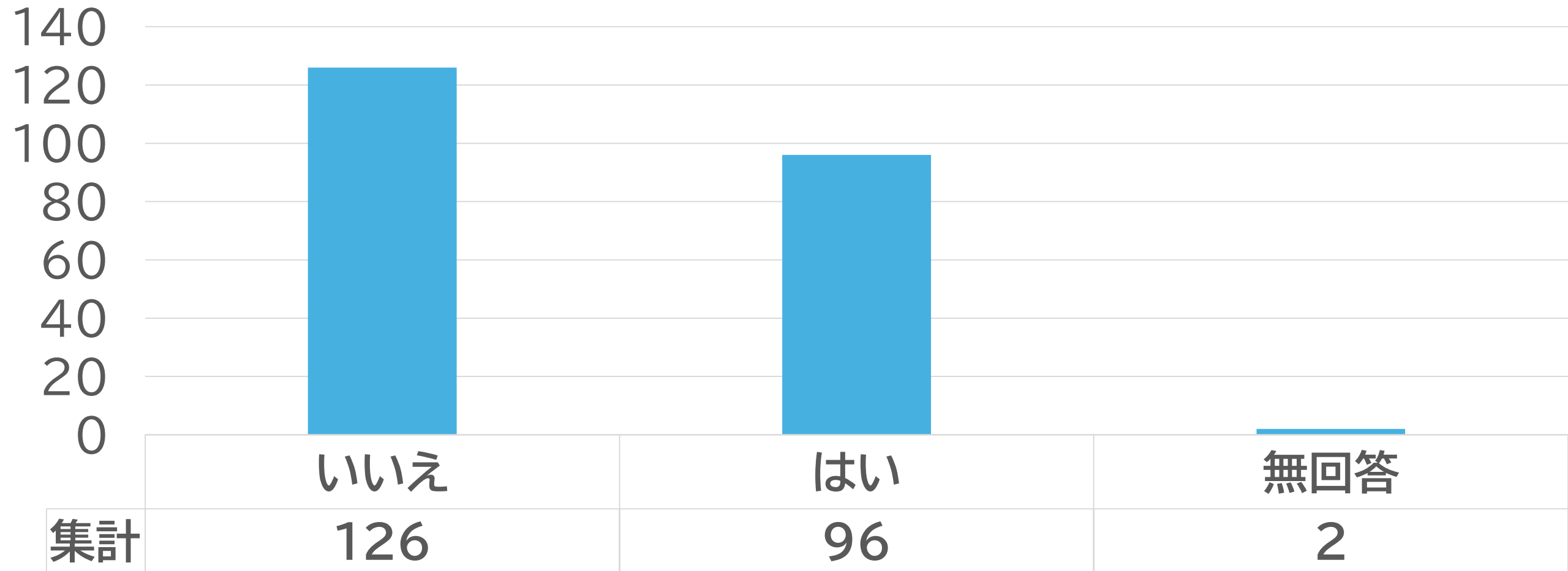
設問数:29問 選択式と記述式

期間:2024年6月24日～9月27日

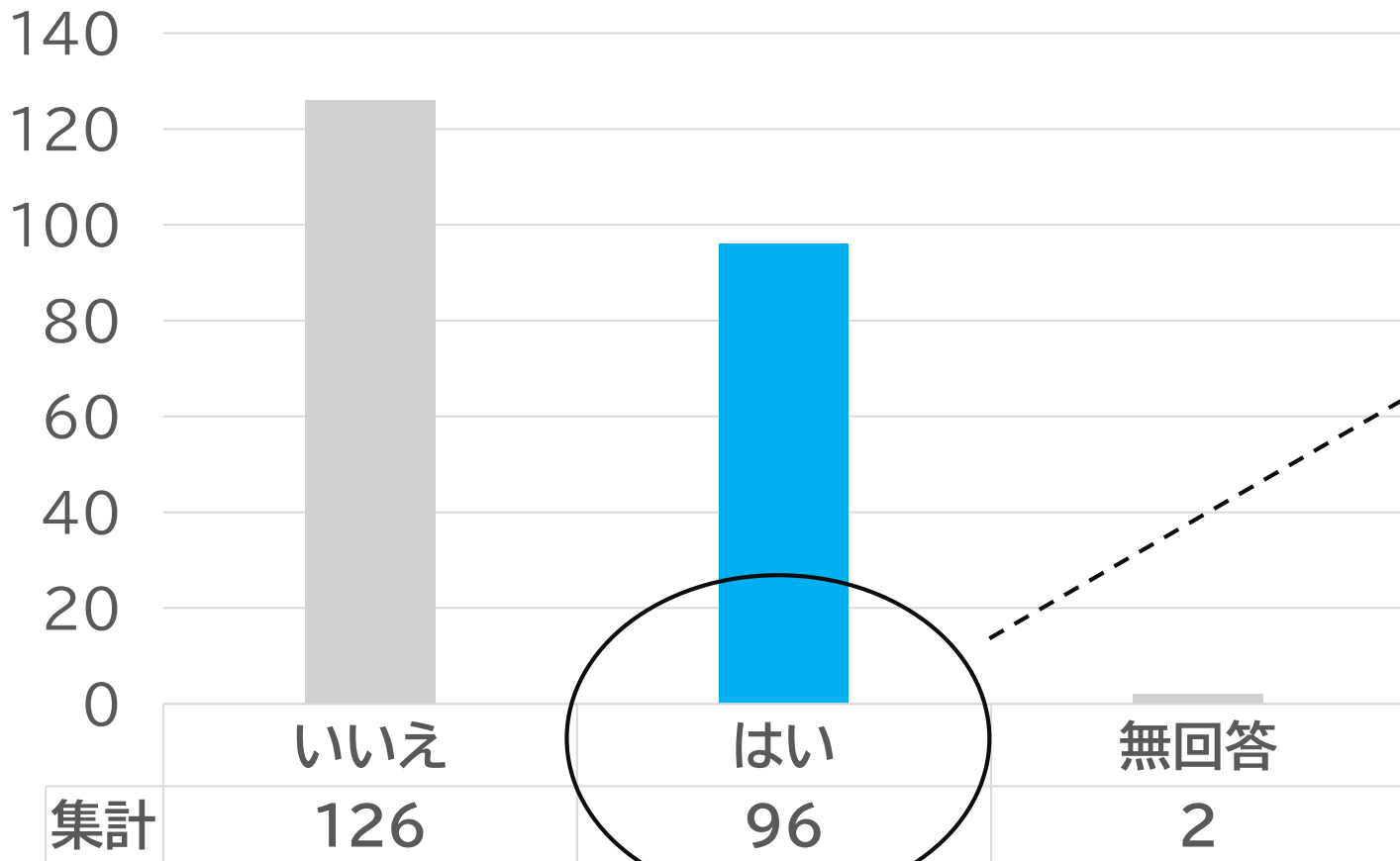
# 3.結果

---

# 小豆島で行われている地域活動に 参加したことはありますか？



# 小豆島で行われている 地域活動に参加した ことはありますか？



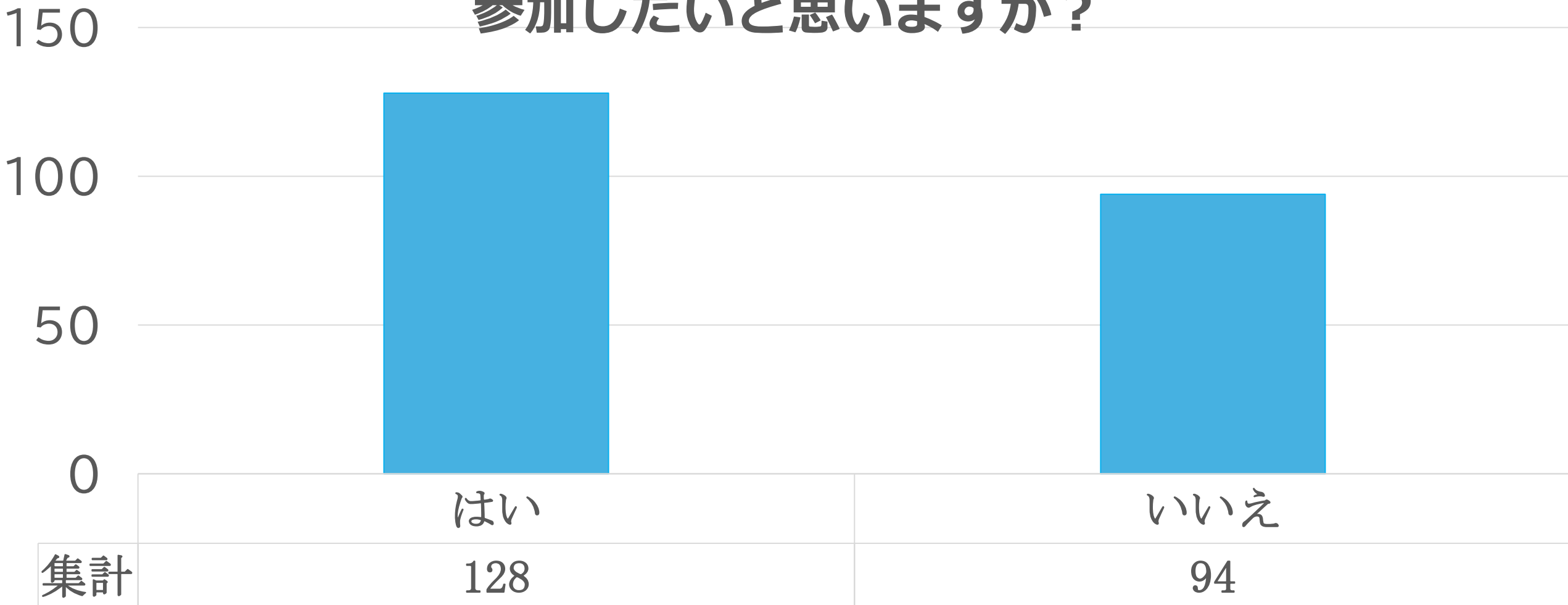
- 親
- ボランティア活動
- ポスター



# 地域や町おこしの活動が

## 今後ある場合

### 参加したいと思いますか？



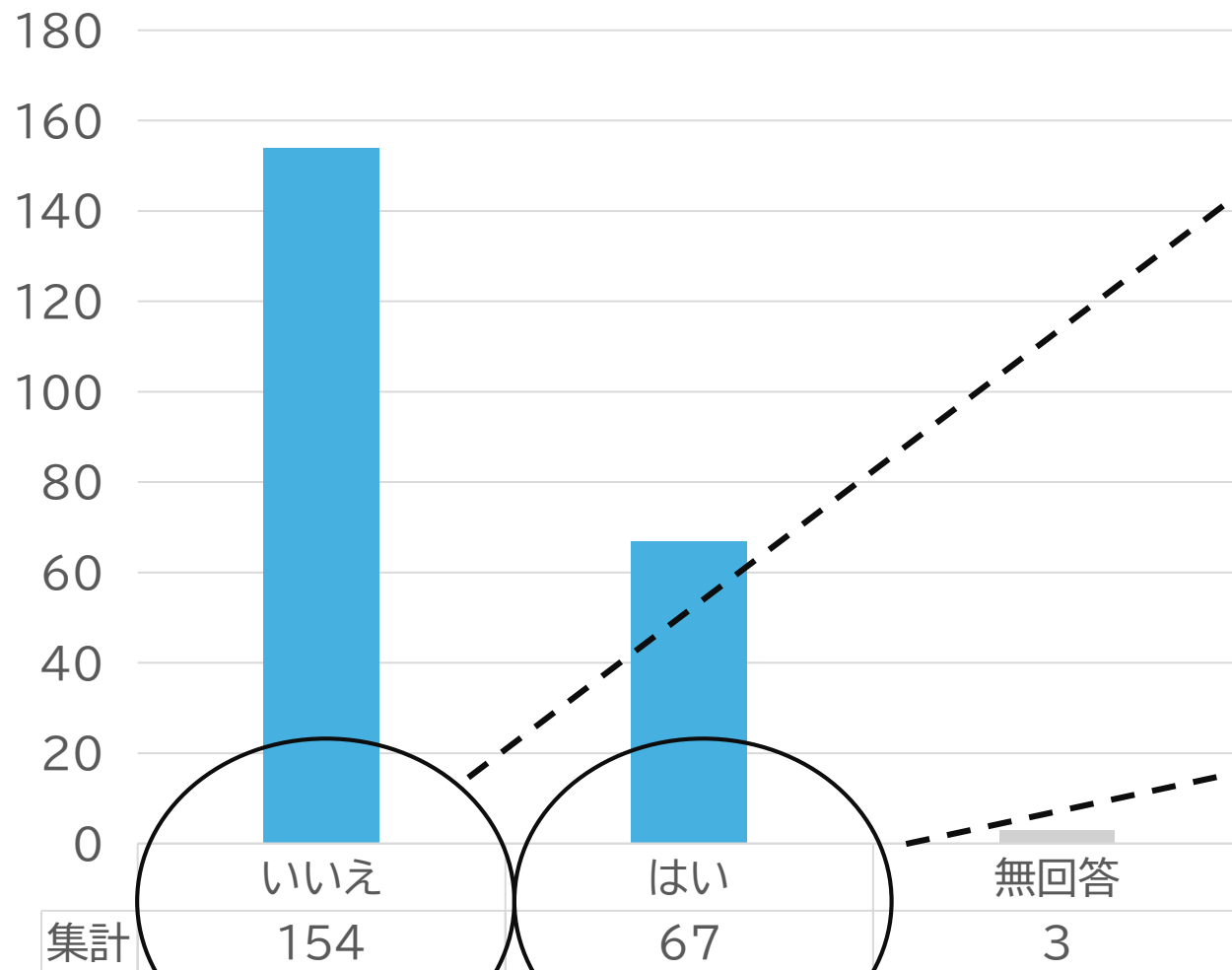
# 小豆島のことを知り地域やまちを作っていく職業に

## 興味はありますか？



# 小豆島のことを知り地域やまちを

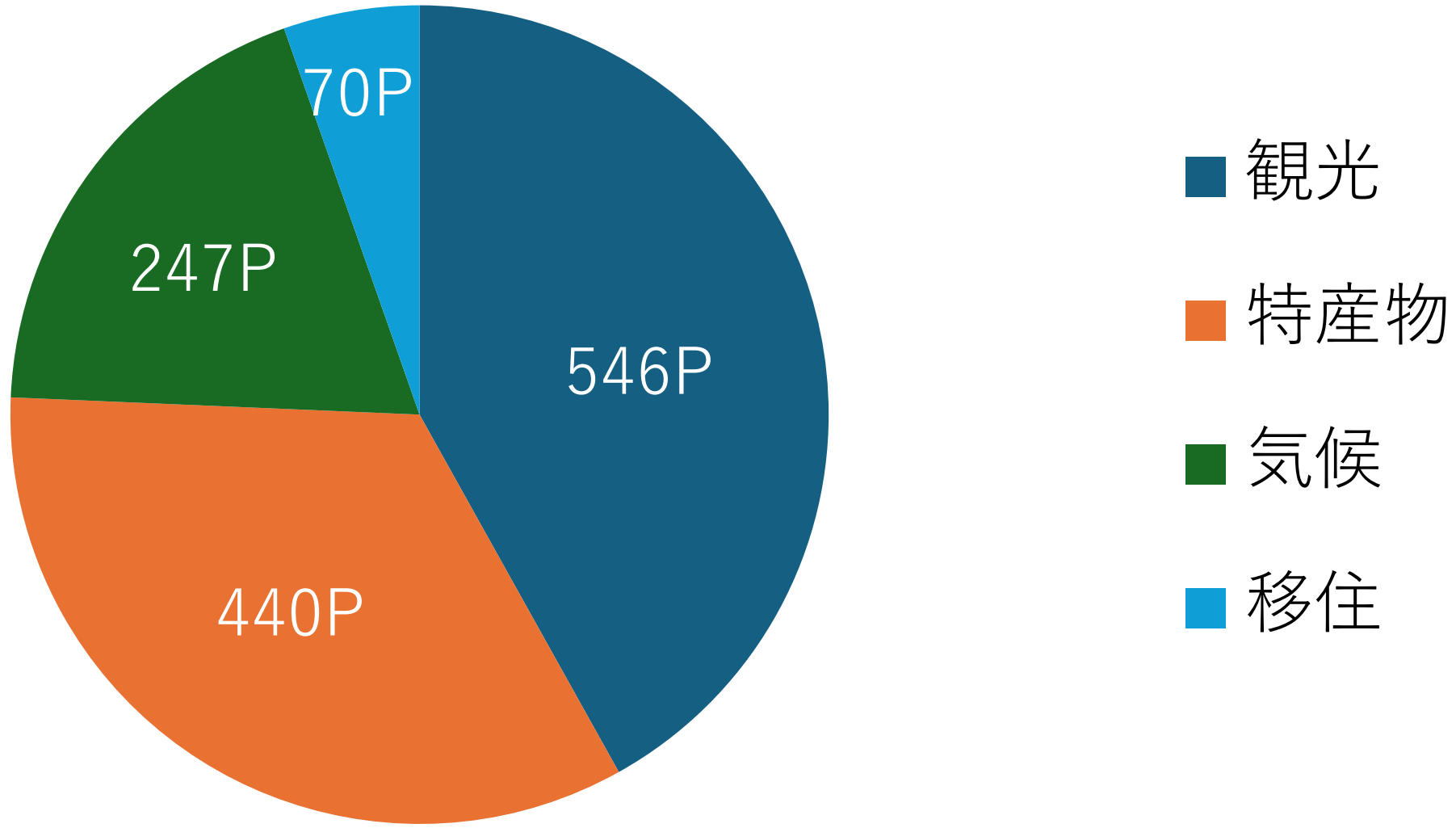
作っていく職業に  
興味はありますか？



- 島が不便だから
- 島外に行きたいから
- 交通の便が悪い
- 職が少ない

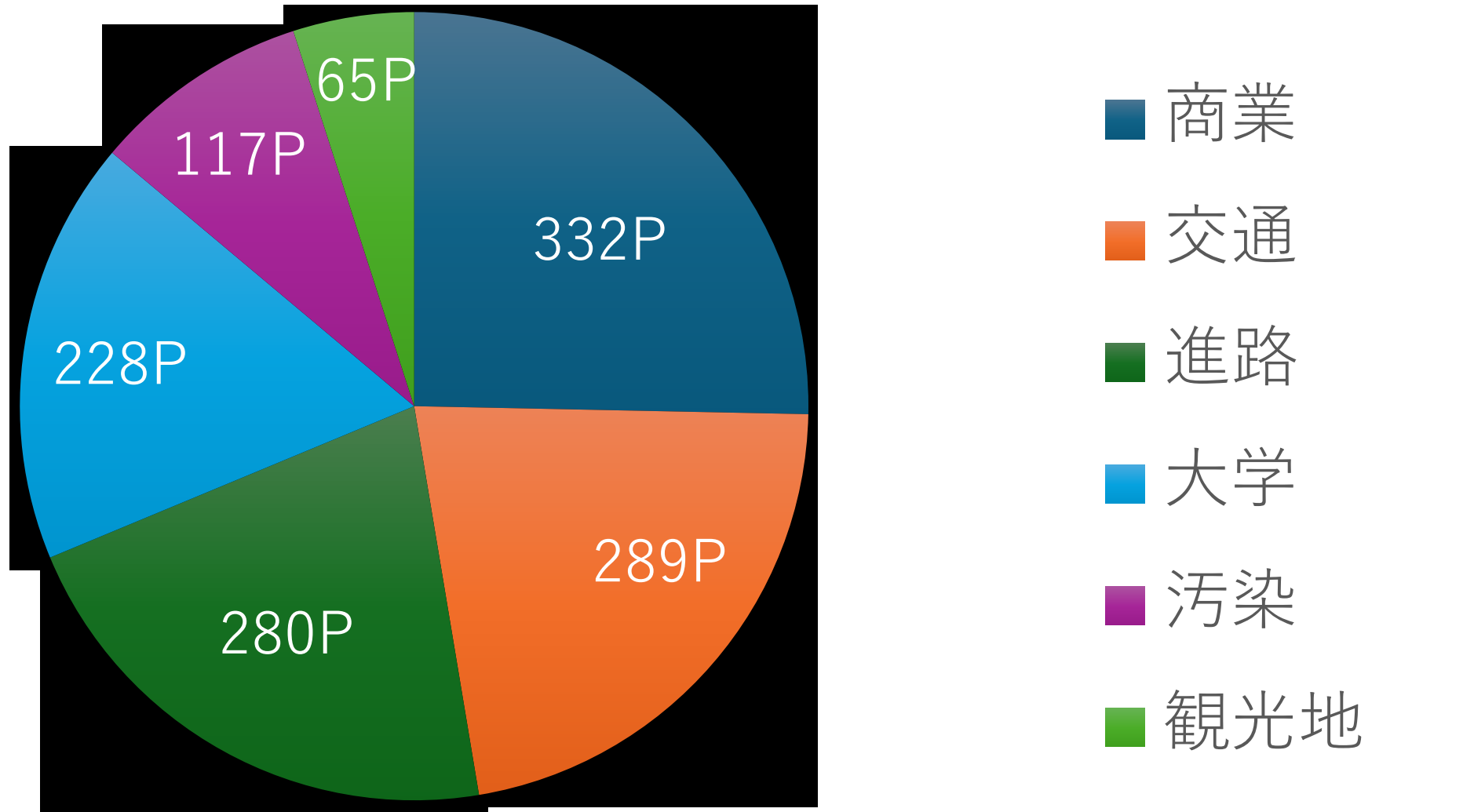
- 小豆島が  
好きだから
- 自分が住んで  
いた町だから

# 小豆島の強み



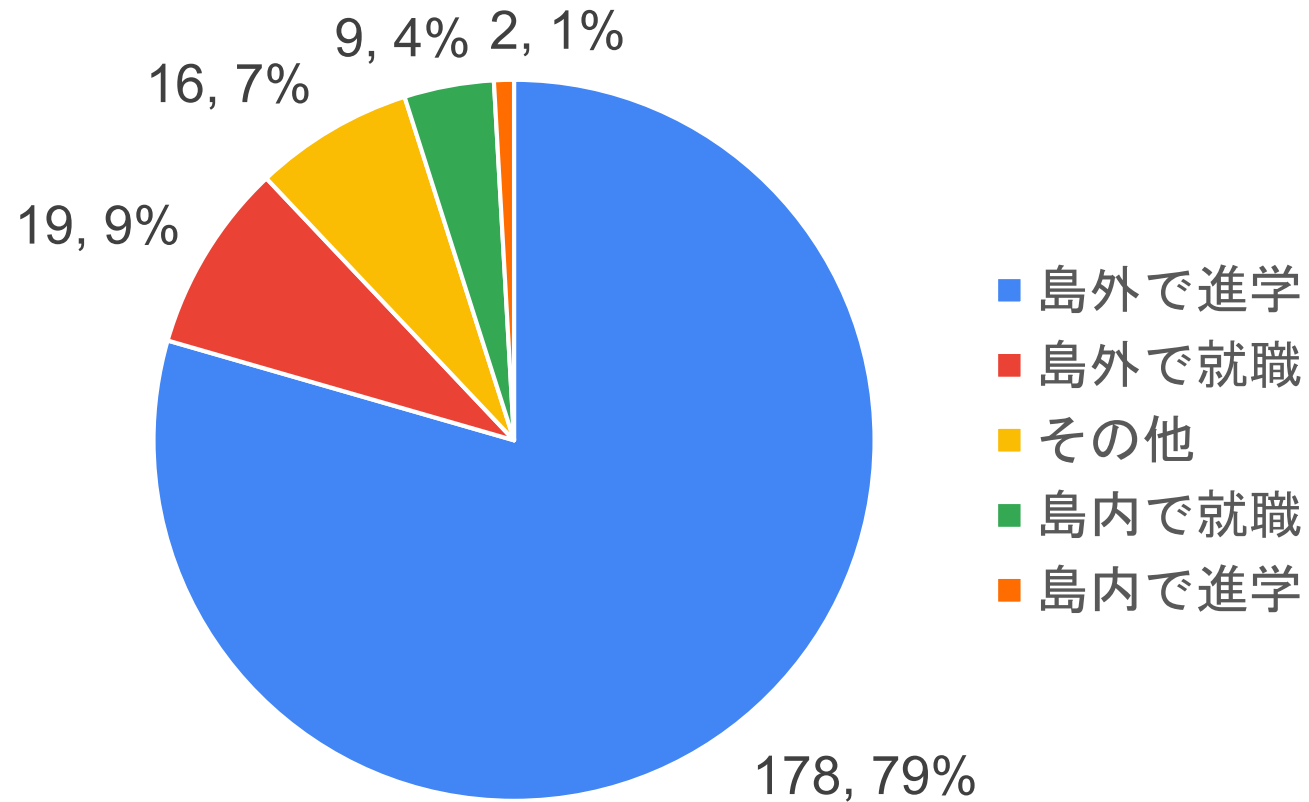
1位 3P、2位 2P、3位 1P と換算 (P)

# 小豆島の弱み（改善点）



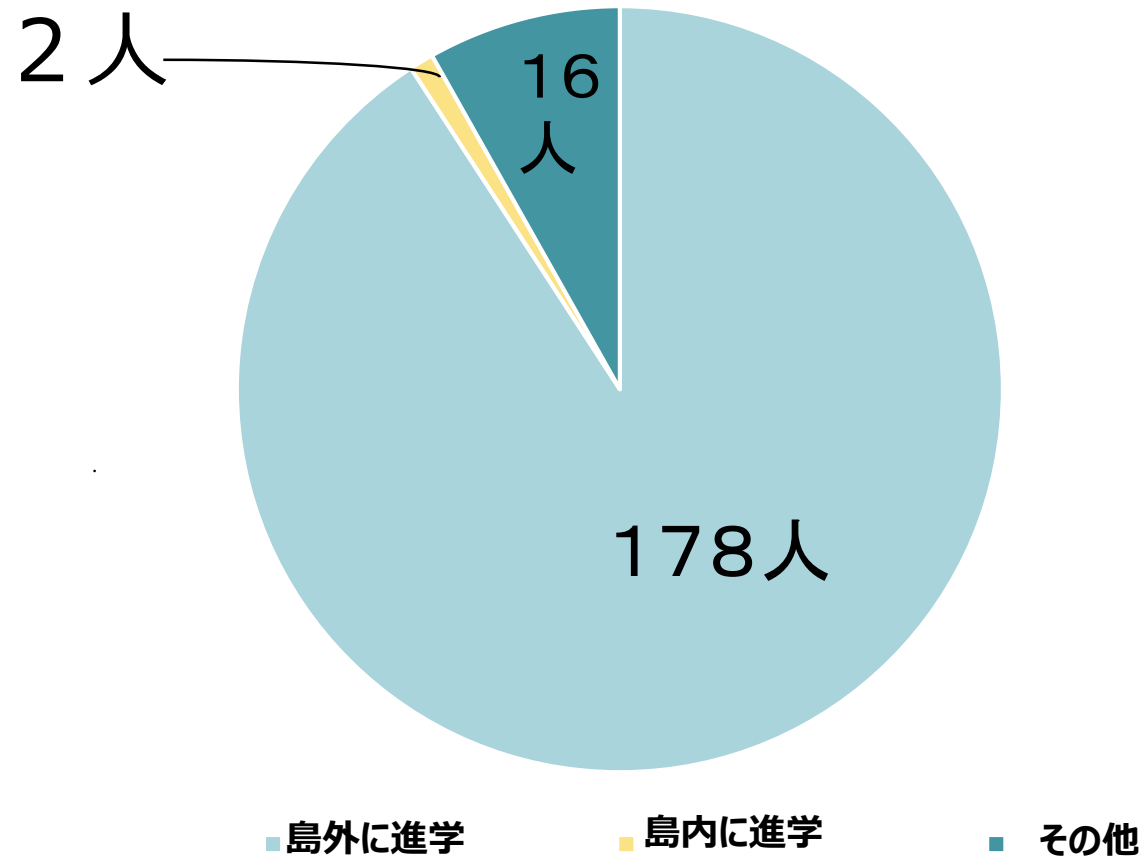
1位 3P、2位 2P、3位 1P と換算 (P)

# 将来の進路はどのように考えていますか？



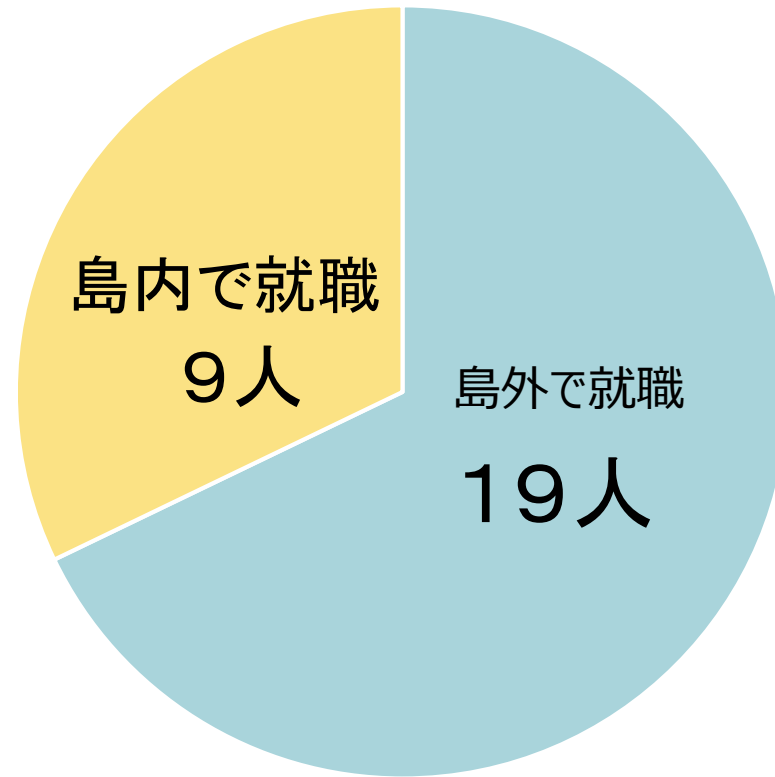
# 将来の進路について・進学

---



# 将来の進路・就職

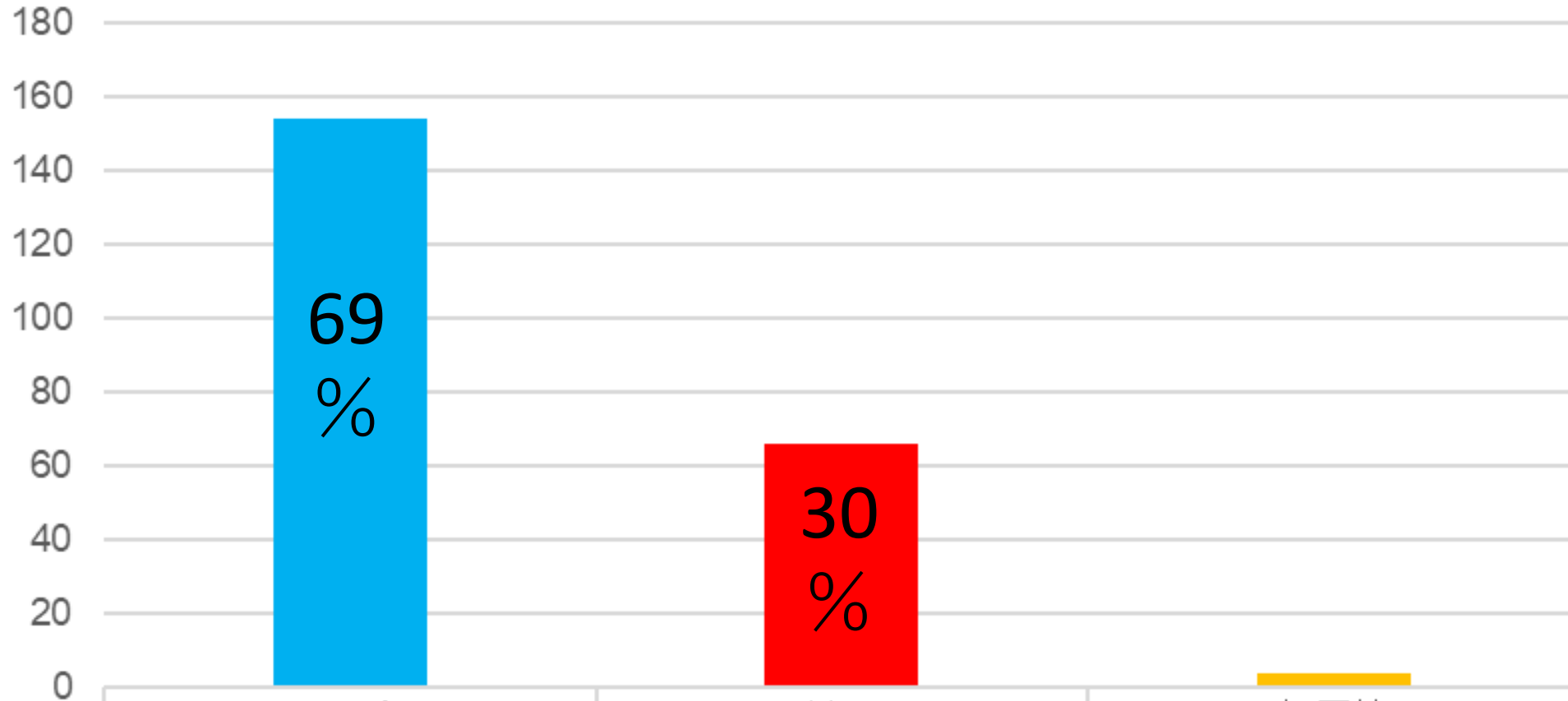
---





# 小豆島に残り続けたい（住み続けたい）ですか？

個数 / タイムスタンプ



■ 集計

154

66

4

21.小豆島に残り続けたい（住み続けたい）ですか。 ▾

# 4. 考察

---

# 考察

---

- 小豆島の高校生は島に愛着を持ちながらも、不便さや職業の選択肢の少なさから島を離れる意向が強い。
- 地域活動には参加しているものの、地域活性化や島に留まることには興味が薄い。また、進学や就職のために島を出る必要性があり、島の魅力には気づきつつも、希望する職業がないため島外への移住が進んでいる。

# 5. 結論

---

# 結論

---

- 小豆島の高校生は、地域の課題を多く感じており、地域活性化に対して消極的である。
- 特に若い世代は、交通や商業施設など都市型のインフラ整備を「地域活性化」と捉えるが、その実現が難しいと考え、興味を持たない。
- 行政は若い世代を重視しているが、若者の関心の薄さから課題解決は難航している。その結果、高校生は将来性を求めて島を出る意向が強く、地域の過疎化が進む。

ご清聴ありがとうございました。

報告者 食農教育研究室

古家大夢・緑川愛翔

